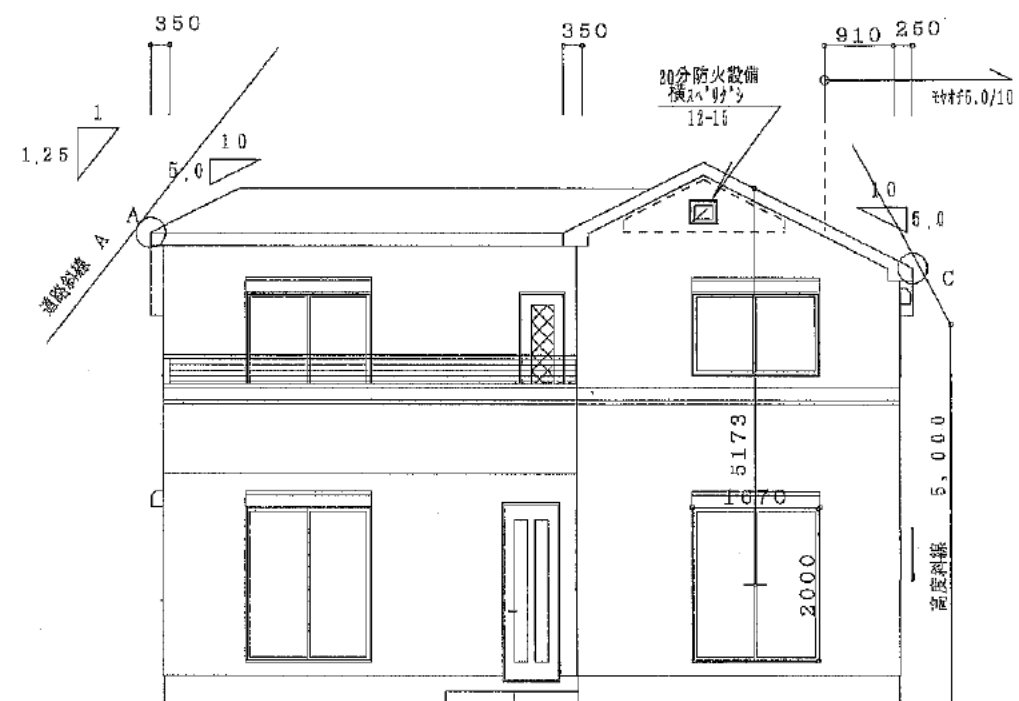


西立面图 1/100



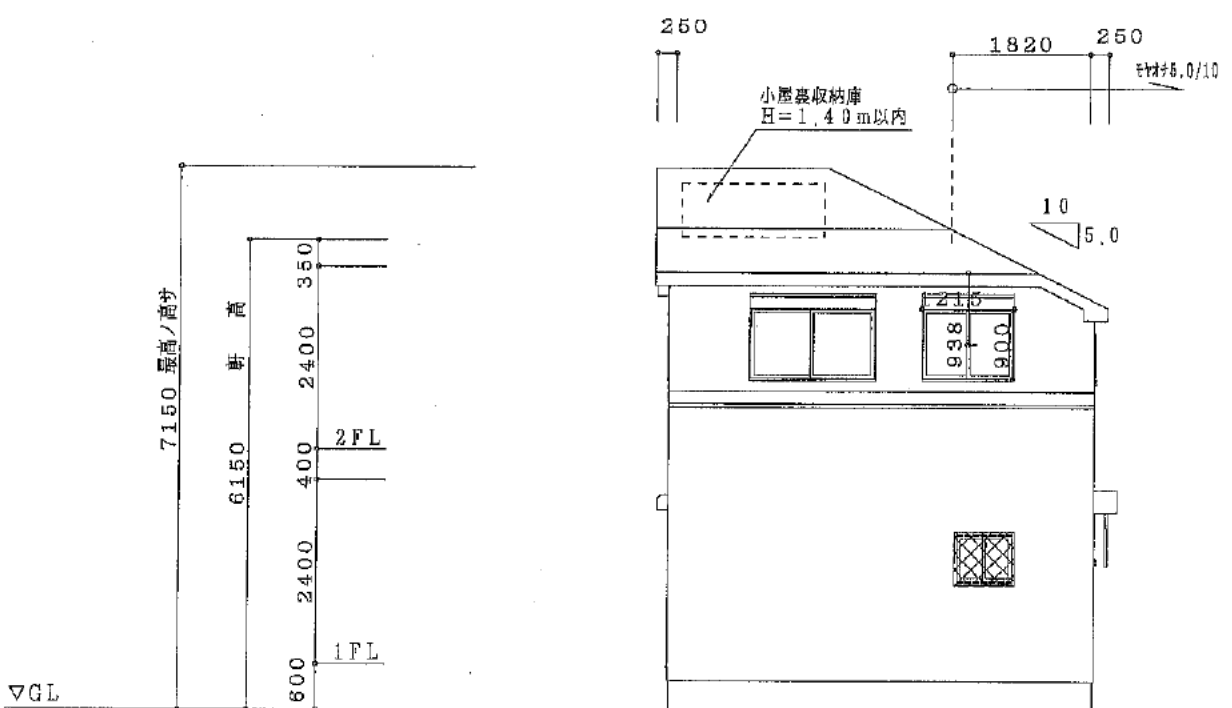
南立面图 1/100

道路斜線 A	
許容高さ	$6.102 * 1.25 - 0.10 = 6.277$
(軒高+屋根材+下地)	6.30
軒出	$6.30 - (0.35) * 5.0/10 = 6.125$
	$6.27 > 6.12 \therefore OK$

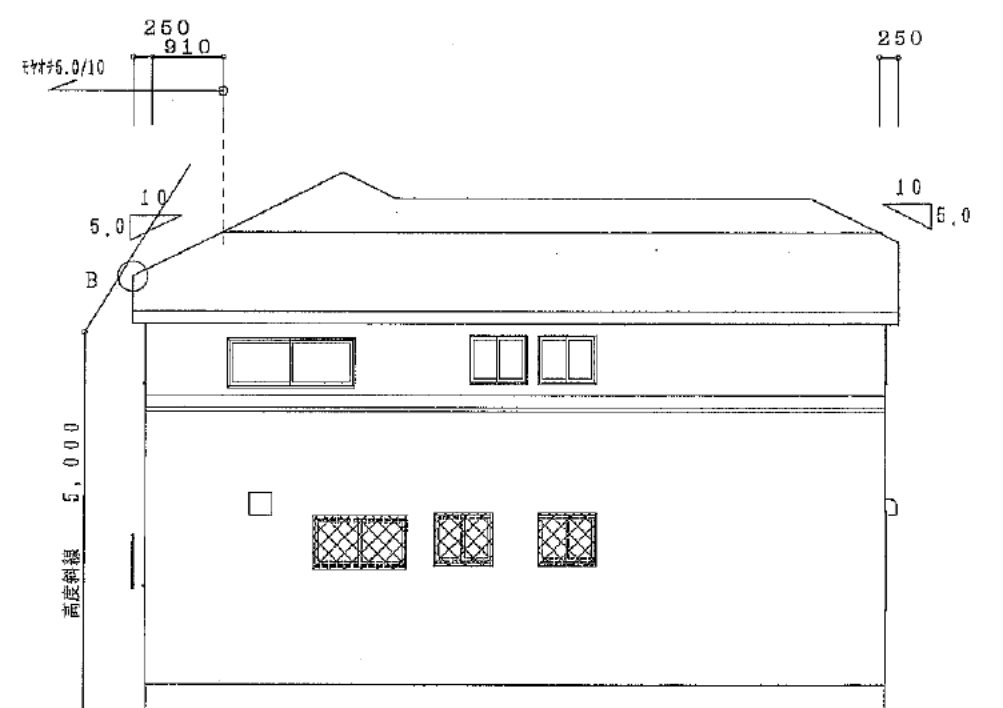
高度斜線 A	
許容高さ	$5.00 + 0.500 * 6.0/10 = 5.300$
(軒高+屋根材+下地)	6.30
軒出	$6.30 - (0.35 + 1.820) * 5.0/10 = 5.215$
	$5.30 > 5.21 \therefore OK$

高度斜線 B	
許容高さ	$5.00 + 1.589 * 6.0/10 = 5.959$
(軒高+屋根材+下地)	6.30
軒出	$6.30 - (0.25 + 0.910) * 5.0/10 = 5.720$
	$5.95 > 5.72 \therefore OK$

高度斜線 C	
許容高さ	$5.00 + 1.367 * 6.0/10 = 5.820$
(軒高+屋根材+下地)	6.30
軒出	$6.30 - (0.25 + 0.910) * 5.0/10 = 5.720$
	$5.82 > 5.72 \therefore OK$



東立面图 1/100



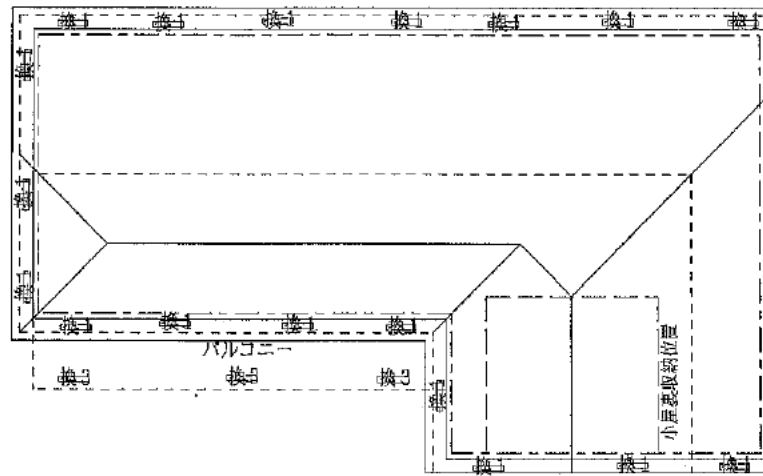
北立面图 1/100

外部仕上	
[外壁]	防火サイディング板(12): 防火構造第1286号
[軒天等]の屋根材	防火構造第1286号
[屋根]	繊維強化プラスチック(樹脂)系不燃(個)第11472号

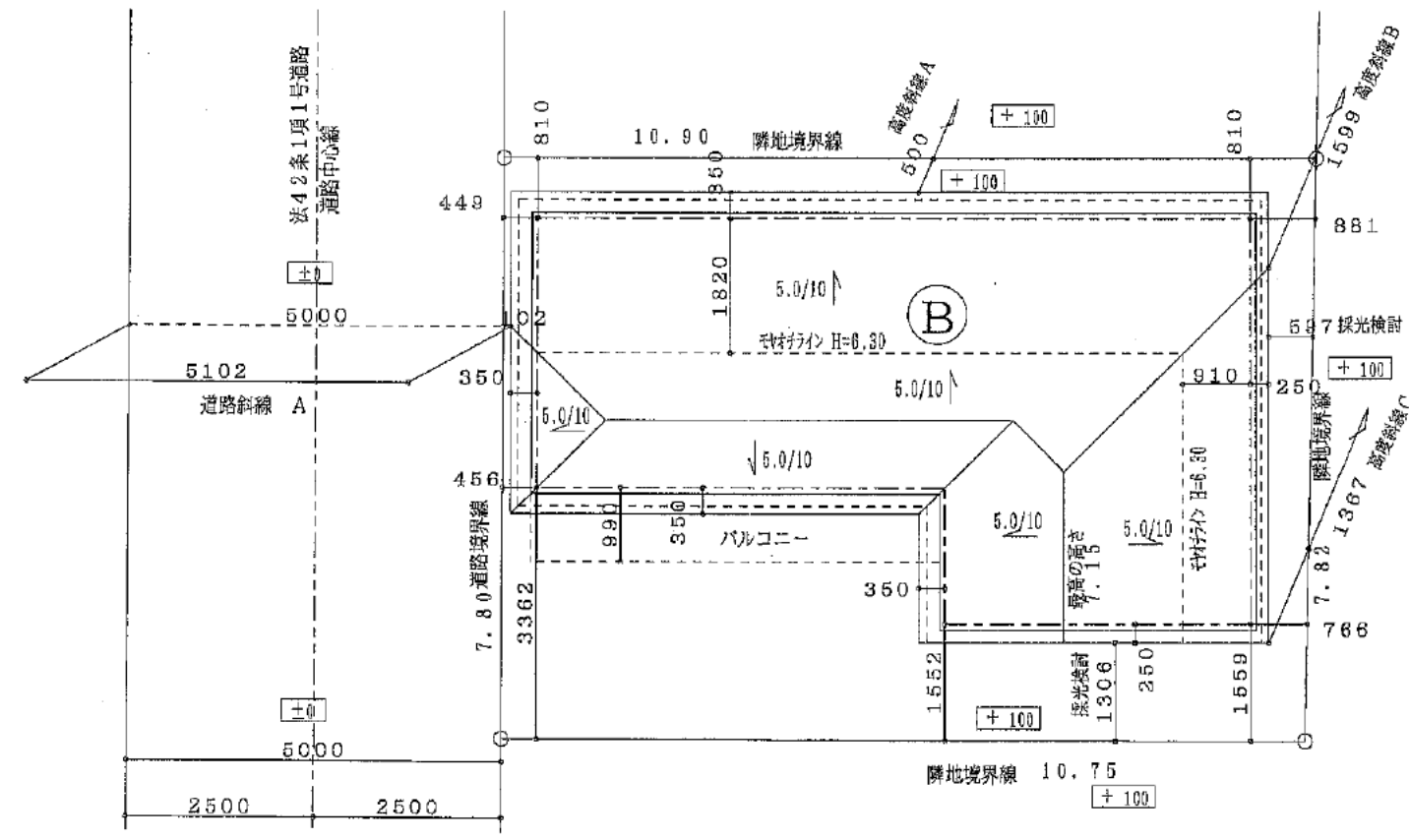
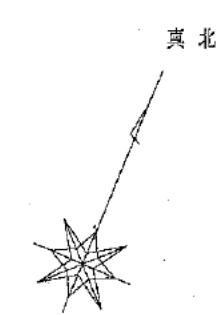
床下換気工法	
キソペーサー工法: 吉川化成株式会社	
(財)住宅保証機構	
平成11年6月24日 住保特承第99-003号	
キソペーサー専用防鼠材使用	

注記	
※軒種存在部分は軒の出寸法に含む	

Hassho Kennsetu Corporation <b>八正建設株式会社</b>		設計	製図	検図	承認	日付	縮尺	TITLE	号棟名
八正建設株式会社 一級建築士事務所 東京都第45952号						19.01.12	1/100	下石神井II 立面图	B



軒天換気口位置図



凡	換1	小屋裏換気口 換気面積: 0.009512
例	換2	下屋裏換気口 換気面積: 0.009512
	換3	バルコニー裏換気口 換気面積: 0.009512

小屋裏換気計算 (給排気) 換1	
必要吸気面積	$42.23 * 1 / 250 = 0.168 \text{ m}^2$
軒裏換気: 軒天換気グリル 1040 FD (杉田エース)	
	$0.0095 \text{ m}^2 * 18 \text{ 箇所} = 0.171 \text{ m}^2$
合計	$0.171 > 0.168 \therefore \text{OK}$

Hassho Kennseitu Corporation <b>八正建設株式会社</b> 八正建設株式会社 一級建築士事務所 東京都第45952号	設計	製図	検図	承認	日付	縮尺	TITLE	下石神井 II 配置図	号棟名 B
					13.01.12	1/100	ITEMS		

1F 採光計算 (LDK)	
必要開口面積	17.80 * 1/7 = 2.54
【有効開口面積】サッシ南側	
採光関係比率	1.306 / 5.173 = 0.252
採光補正係数	0.252 * 6.0 - 1.4 = 0.112
	2.0 * 1.070 * 0.112 = 0.374
【有効開口面積】サッシ西側	
採光補正係数	道路に面しているため 3.0
	1.05 * 0.76 * 3.0 = 2.394
合計	2.76 > 2.54 ∴ OK

2F 採光計算 (洋室 B)	
必要開口面積	9.93 * 1/7 = 1.41
【有効開口面積】サッシ東側	
採光関係比率	0.597 / 0.938 = 0.638
採光補正係数	0.638 * 6.0 - 1.4 = 2.41
	0.90 * 1.215 * 2.41 = 2.635
合計	> 1.41 ∴ OK

小屋裏収納庫 (H=1.40m以下 可動式ハンコ付)	
許容面積	42.23 * 1/8 = 5.27
小屋裏面積	2.0475 * 2.275
	5.27 > 4.65 ∴ OK

施工令第46条4項に定める軸組配置基準 (1階)			
桁行方向の検討		梁間方向の検討	
【北側】① 13.04*0.29= 3.781	② 2.73*2.0= 5.460	【西側】① 8.69*0.29= 2.520	② 1.82*2.0= 3.640
③ 5.480/3.781=1.444		③ 3.640/2.520=1.444	
【南側】① 5.58*0.29= 1.618	② 2.275*2.0= 4.550	【東側】① 13.04*0.29= 3.781	② 4.56*2.0= 9.100
③ 4.550/1.618=2.812		③ 9.100/3.781=2.406	
④ 1.444/2.812=0.513		④ 1.444/2.406=0.600	
0.513 ≥ 0.5 ∴ OK		0.600 ≥ 0.5 ∴ OK	

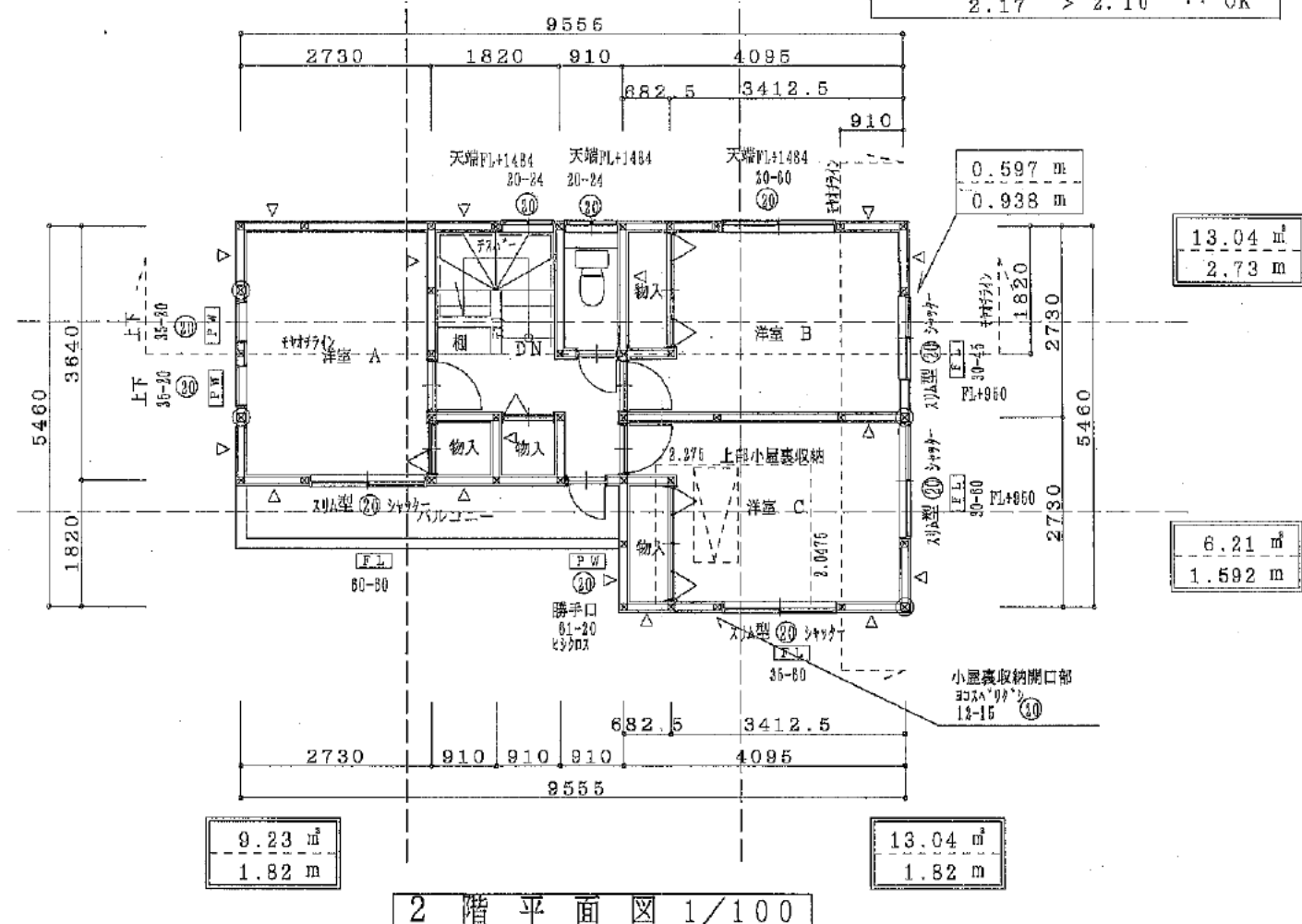
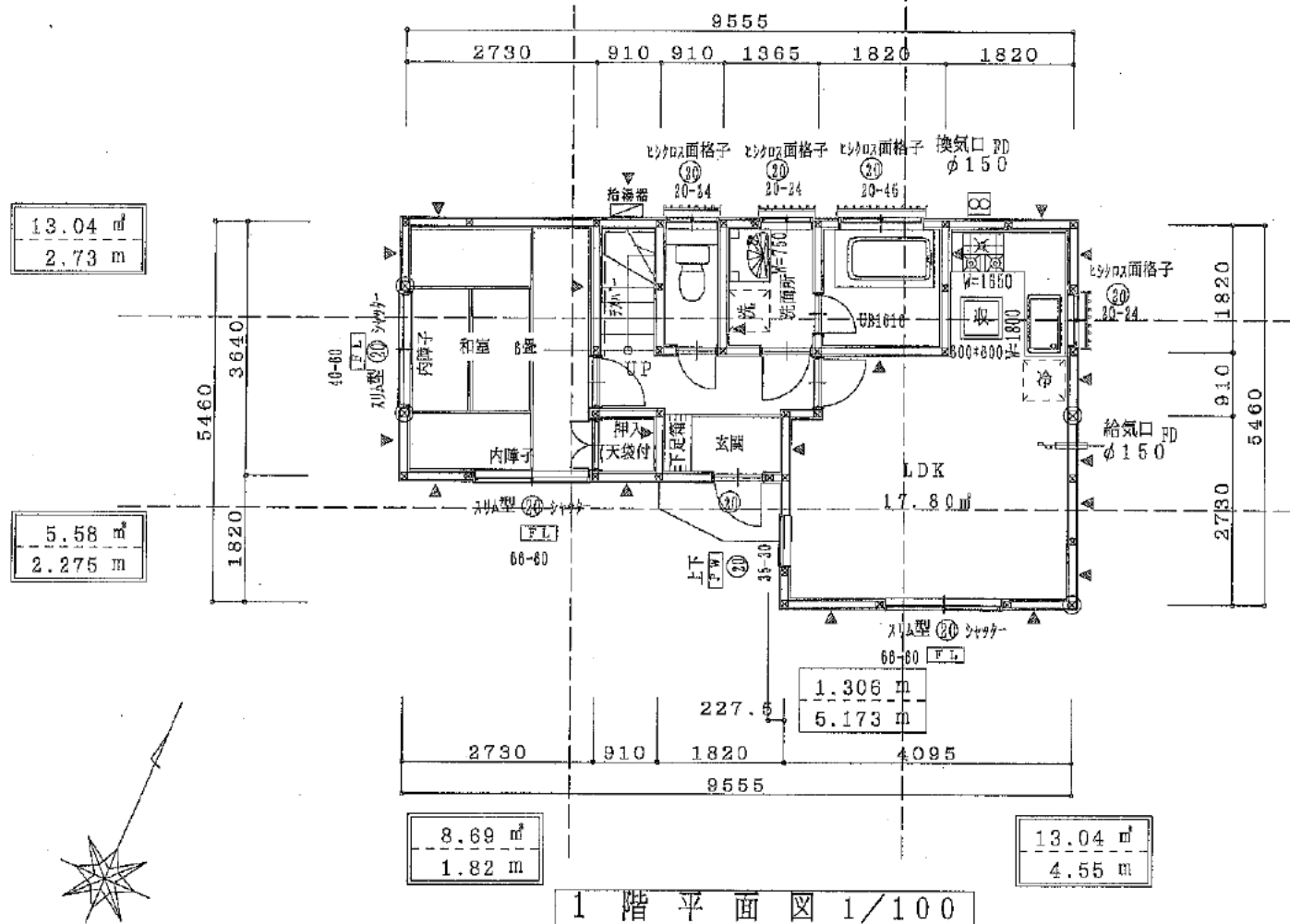
※ ①:必要壁量 ②:存在壁量 ③:壁量充足率 ④:壁率比とする

施工令第46条4項に定める軸組配置基準 (2階)			
桁行方向の検討		梁間方向の検討	
【北側】① 13.04*0.15= 1.956	② 2.73*1.5= 4.095	【西側】① 9.23*0.15= 1.384	② 1.82*1.5= 2.730
③ 4.095/1.956=2.093		③ 2.730/1.384=1.972	
【南側】① 6.21*0.15= 0.931	② 1.582*1.5= 2.388	【東側】① 13.04*0.15= 1.956	② 1.82*1.5= 2.730
③ 2.388/0.931=2.564		③ 2.730/1.956=1.395	
④ 2.093/2.564=0.816		④ 1.395/1.972=0.707	
0.816 ≥ 0.5 ∴ OK		0.707 ≥ 0.5 ∴ OK	

※ ①:必要壁量 ②:存在壁量 ③:壁量充足率 ④:壁率比とする

平均天井高計算式 (洋室 A)	
(1.740+2.400)1.820*1/2	
+(2.400*1.820)=8.135	
8.135/3.640=2.23	
2.23 > 2.10 ∴ OK	

平均天井高計算式 (洋室 B)	
(1.74+2.40)1.82*1/2*2.6025	
+(1.74*2.07)0.91*1/2*0.91	
+0.91*0.91*2.07	
+0.91*0.91*0.33*1/3	
+(2.07+2.40)0.91*1/2*0.91	
+3.185*0.91*2.40	
=21.617	
21.617/9.937=2.175	
2.17 > 2.10 ∴ OK	



注記

階段
テスリ設置 (出幅 10 cm 以内)
【ケアゲ】 200.0 mm
【路面】 210 及 198.1 mm
【階段幅】 750 mm

内部仕上
【LDK】 床:フローリング張
壁:PB12.5下地 ビニールクロス貼
(防火2級品-準不燃指定第0003号)
天井:PB19.5下地 ビニールクロス貼
(防火2級品-準不燃指定第0003号)

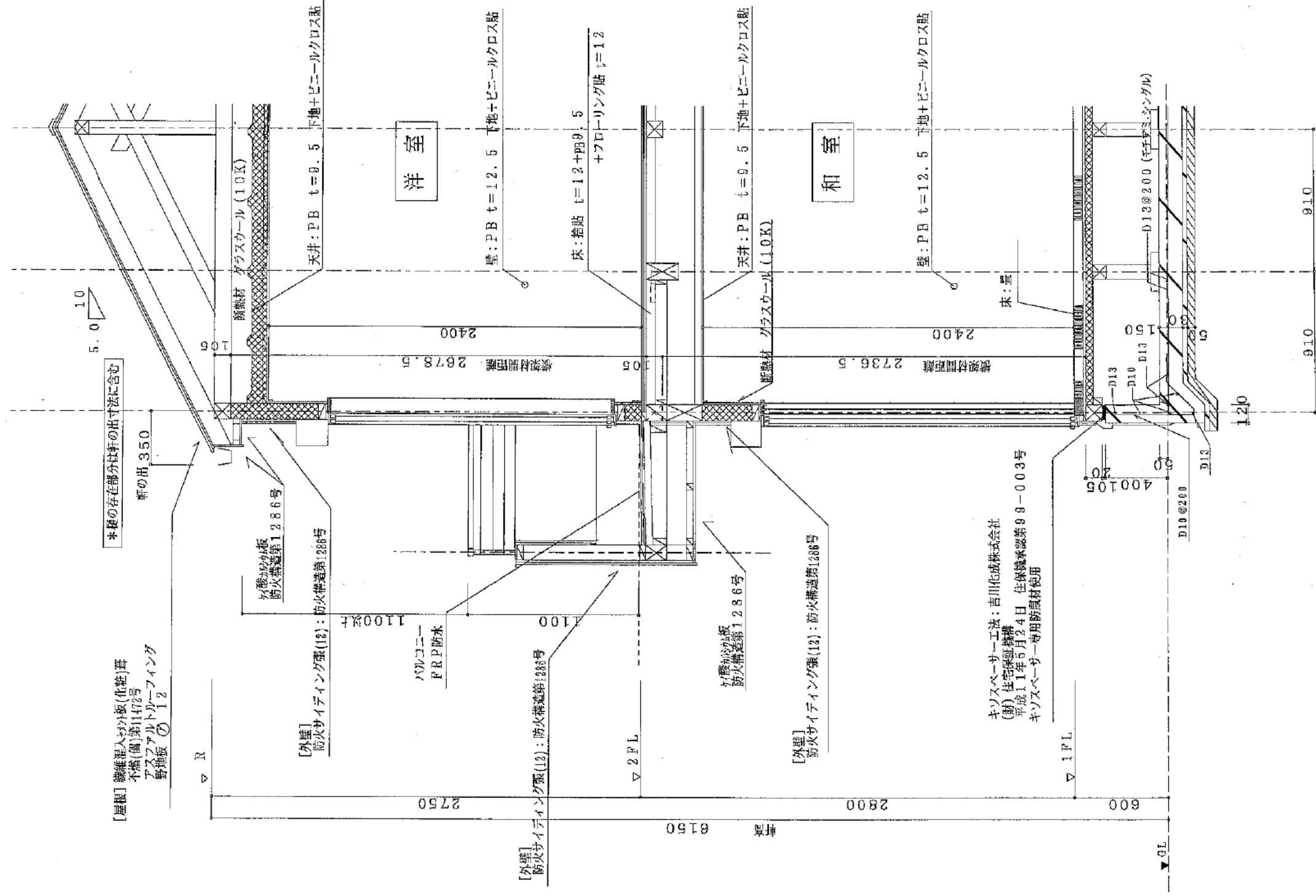
凡例
☒ 壁柱 (106*106)
☉ 出隅・入隅 (120*120)
△ 30*90筋かい片入れ
▽ 45*90筋かい片入れ
▲ 上記筋かいのタスキガケ

フロートガラス
網入層板ガラス
20分防火設備

A:開口部の上部各部分
B:開口部中心
C:無不燃1352号で足る
D:無不燃1352号で足る

敷地面積	84.64 m <sup>2</sup>	25.60 坪
1階床面積	42.23 m <sup>2</sup>	12.77 坪
2階床面積	42.23 m <sup>2</sup>	12.77 坪
延床面積	84.46 m <sup>2</sup>	25.54 坪
建築面積	42.23 m <sup>2</sup>	12.77 坪

Hassho Kennsetu Corporation 八正建設株式会社		設計	製図	検図	承認	日付	縮尺	TITLE	号棟名
八正建設株式会社 一級建築士事務所 東京都第45962号						13.01.12	1/100	下石神井II 平面図	B



【屋根】 繊維混入ポリ板(化粧)葺  
不燃(種)第1147号  
アスファルトカーディング  
野地板 ① 12

【外壁】 防火サイディング張(12): 防火構造第1286号

【外壁】 防火サイディング張(12): 防火構造第1286号

【外壁】 防火サイディング張(12): 防火構造第1286号

キソスベサー工法: 吉川化成株式会社  
(財)住宅保証機構  
平成11年5月24日 住保機承認第99-003号  
キソスベサー専用防風材使用

\*基礎中、底盤の状況により、建物に支障なきよう表記以外の寸法とする

Hassho Kennsetu Corporation  
八正建設 株式会社

八正建設株式会社 一級建築士事務所 東京都第45952号

設計	製図	検図	承認	日付	縮尺
				13.01.12	1/30

TITLE 下石神井 II

ITEMS 矩計図

号棟名

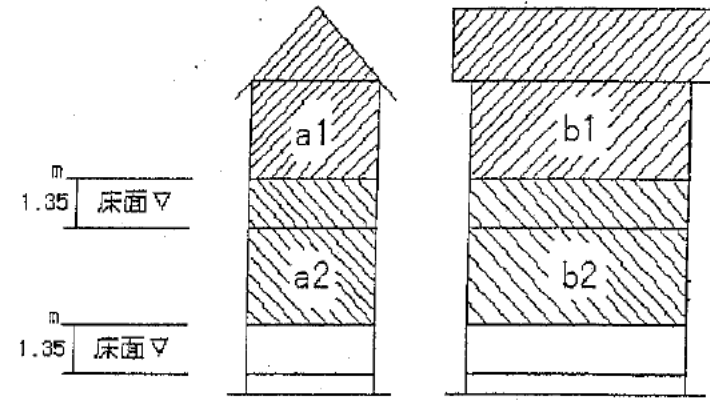
B

# 建築基準法施行令第46条第4項に基づく筋違計算表

建築物の概要 1階床面積: 42.23㎡  
2階床面積: 42.23㎡

## 見付面積

[立面図例]



2階梁間: 10.52㎡...a1  
2階桁行: 19.02㎡...b1  
1階梁間: 15.70㎡...a2  
1階桁行: 27.17㎡...b2

### [屋根及壁による係数]

2階建の2階	(1)重い屋根又は屋根	0.21
	(2)軽い屋根	○ 0.15
2階建の1階	(1)重い壁又は屋根	0.33
	(2)軽い屋根	○ 0.29
平屋	(1)重い壁又は屋根	0.15
	(2)軽い屋根	0.11

### [壁及び軸組の種類による倍率]

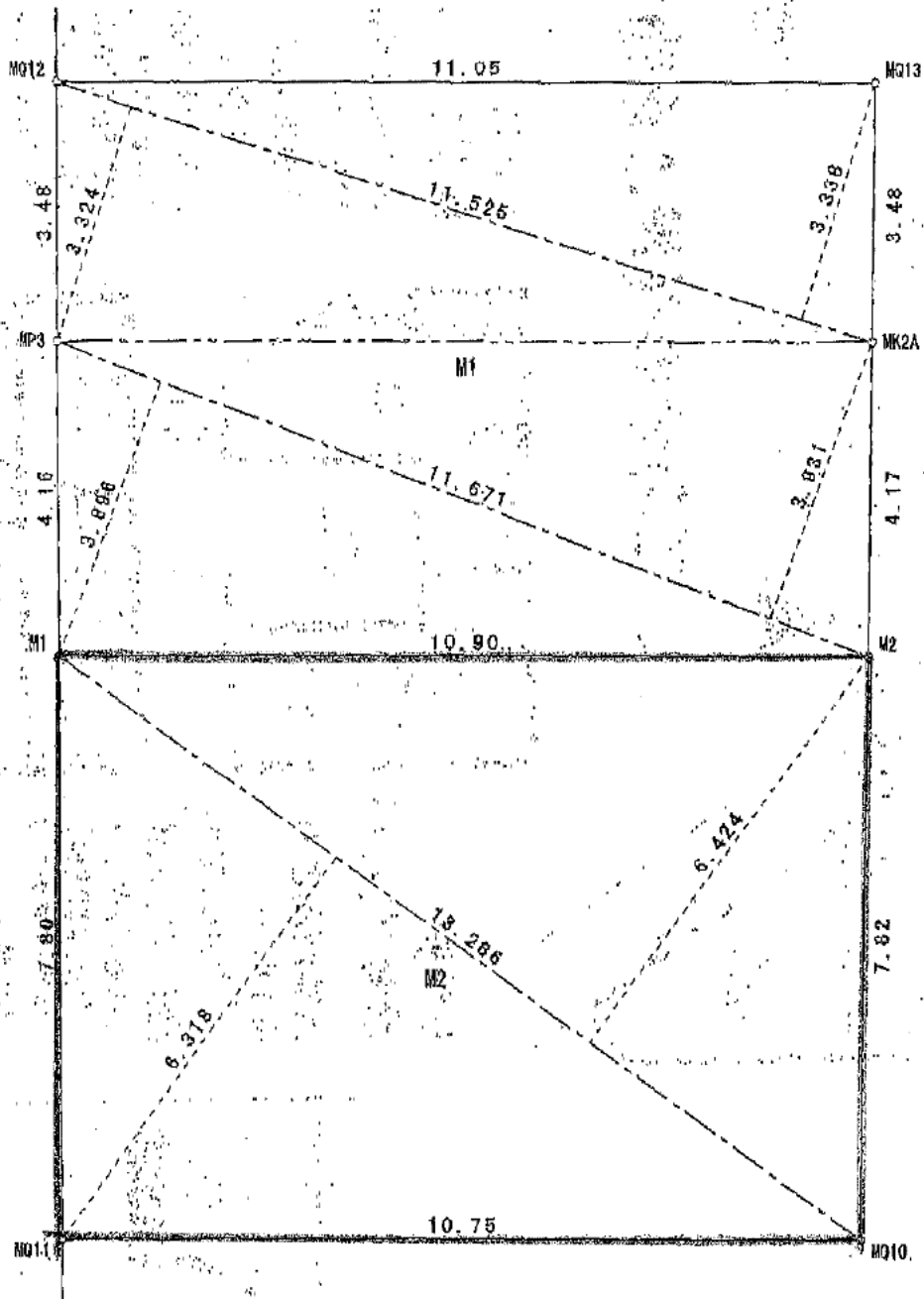
区分	種類	倍率
(1)	土塗壁、木ずり片面壁	0.5
(2)	①木ずり両面壁	1.0
(3)	②厚さ1.5cm 幅9cmの木材、φ9の鉄筋の筋かい	1.0
(4)	厚さ3cm幅9cmの木材の筋かい	1.5
(5)	厚さ4.5cm幅9cmの木材の筋かい	2.0
(6)	9cm角の木材の筋かい	3.0
(7)	(2)~(6)の筋かいをタスキに入	各2倍
(8)	構造用合板(告示第163号)	2.5

平家建①又は二階建の二階部分②	床面積による軸組計算			見付面積による軸組計算			
	梁間・桁行方向共			桁行方向		梁間方向	
	床面積	係数	要求される軸組の長さ	a1	b1	要求される軸組の長さ	要求される軸組の長さ
	42.23×	0.15=(A)	(A) 6.33m	10.52×	0.5=(B)	19.02×	0.5=(C)
有効軸組の長さ	区分	倍率	桁行方向軸組長さ × 個所 =	有効軸組の長さ	梁間方向軸組長さ × 個所 =	有効軸組の長さ	
	(4)	1.5	0.91 × 7	9.55	0.91 × 7	9.55	
	(4)	1.5	0.6825 × 1	1.02	1.82 × 1	2.73	
	判定		合計 10.57 m	6.33 ≤ 10.57	合計 12.28 m	9.51 ≤ 12.28	

二階建の一階部分	床面積による軸組計算			見付面積による軸組計算			
	梁間・桁行方向共			桁行方向		梁間方向	
	床面積	係数	要求される軸組の長さ	a1+a2	b1+b2	要求される軸組の長さ	要求される軸組の長さ
	42.23×	0.29=(D)	(D) 17.24m	26.22×	0.5=(E)	46.19×	0.5=(F)
有効軸組の長さ	区分	倍率	桁行方向軸組長さ × 個所 =	有効軸組の長さ	梁間方向軸組長さ × 個所 =	有効軸組の長さ	
	(5)	2.0	0.91 × 6	10.92	0.91 × 10	18.20	
	(5)	2.0	1.82 × 1	3.64	1.82 × 2	7.28	
	(5)	2.0	1.365 × 1	2.73			
判定		合計 17.29 m	13.11 ≤ 17.29	合計 25.48 m	23.09 ≤ 25.48		

Hassho Kennsetu Corporation  
八正建設株式会社

設計	製図	検図	承認	日付	縮尺	TITLE	号棟名
				13.01.12	—	下石神社工 筋かい計算表	B



三斜求積表

地番	底辺	高さ	倍面積	面積	地積
M1	11.525	3.338	38.470450	84.0642335	84.06 m <sup>2</sup>
	11.525	3.324	38.309100		
	11.671	3.931	45.878701		
	11.671	3.896	45.470216		
M2			168.128467	84.6451060	84.64 m <sup>2</sup>
	13.286	6.424	85.349264		
	13.286	6.318	83.940948		
			169.290212		

総計 168.7093395

ITEMS

敷地求積図

S=1/100